デジタル会議システム
TS-D1000シリーズ

議論に集中できる操作性とデザイン
明瞭な音声と録音で議事録作成をサポート
スムーズな会議を演出

TS-D1000series
操作しやすい機能・デザインや
聴き取りやすい音声と録音機能の搭載により
スムーズで効率的な会議進行・運営を実現。
洗練されたデザインで、意匠性と操作性の両立を実現。

デジタル会議システムTS-D1000シリーズは、会議空間に馴染むコンパクトなデザイン。人間工学に基づいたボタンレイアウト・デザインで、会議に集中しやすく複雑な操作の少ない環境を構築できます。デジタル化によるクリアな音声と音質調整機能により、快適な会議の進行・運営を実現します。

マイクがON（発言中）のときに点灯します。

発言表示灯

マイクがON（発言中）のときに点灯します。

発言モー

押すと発言表示灯とマイクの表示灯が点灯し、マイクがONになります。

優先発言モー

押すと優先的に発言できます。

最大246台までユニットを接続可能

マスターコントロールユニット1台で最大32台、サブコントロールユニットを接続することで最大246台の会議ユニットを接続可能。機器間の接続は簡単で、汎用性の高いLANケーブル（Cat5e STP）配線を採用。

TS-D1000series
発言方式

スタンダード（先押し優先）
先に押した順に発言可能となります。最大発言者数を超えた場合、発言要求は受け付けられません。

オーバーライド（後押し優先）
最大発言者数を超えて発言キーを押したとき、後から押された発言者が発言可能となり、最初に押した記録が消滅します。

ポイスアクティベーション
話すと自動的にマイクがONになりますので、フリーなコミュニケーションに適します。

発音モデル
プレーンスタイルの会議で使用します。発言ユニットのみ発言が可能になります。

システム例

最大ユニット

特長概要

マスターコントロールユニット

仕様

マスターコントロールユニット

最大ユニット

録音機能

マスターコントロールユニットに録音機能を有しており、市販のUSBメモリーに、会議の内容を録音することが出来ます。

さらに、内蔵メモリーも装備しており、USBメモリーの容量不足や想定外の落ち込みが発生した場合でも録音することができます。また、外部録音機能を接続して録音することもできます。
TS-D1000 series

安全に関するご注意

ご使用前に安全上のご注意（および取扱説明書）をよくお読みの上、正しくお使いください。
製品は本体の用途以外には使用しないでください。
このカタログに掲載されている製品は電気工事免許が必要な場合があります。
製品の上での使用は特に注意が必要です。
直接の用い方や工事に依頼がある場合は専門業者にご相談ください。

設置・ご使用上のご注意

製品に皆様の安全を害するような変更を加えたり、保存点検の期間、費用等はお買い上げの販売店にご相談ください。

商品の価格・在庫・内容などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については取扱店または製造元の営業所へお申し付けください。

TOA株式会社

この印刷物は環境に配慮し、植物油インキで制作しています。